

済生会山口総合病院 外来医師担当表

平成28年10月25日現在

●各科外来の受付時間は 午前8時30分～11時
 診療開始時間は 午前9時～(曜日等により異なる場合あり)
 急患の場合はこの限りではありません。
 ●都合により代診・休診とさせていただきます場合があります
 ご了承ください。

診療科名		月	火	水	木	金
内科 083-901-6102	循環器	小野史朗 (循環器内科)	小野史朗 (循環器内科)	小野史朗 (循環器内科)	國近英樹 (循環器内科)	國近英樹 (循環器内科)
		塩見浩太郎 (循環器内科)	國近英樹 (循環器内科)	塩見浩太郎 (循環器内科)		
		加藤孝佳 (循環器内科)	赤川英三 (循環器内科)	赤川英三 (循環器内科)	加藤孝佳 (循環器内科)	加藤孝佳 (循環器内科)
	腎臓	安藤亮太郎 (腎臓内科)	今井剛 (腎臓内科)	渋谷正樹 (循環器・腎臓内科)	今井剛 (腎臓内科)	渋谷正樹 (循環器・腎臓内科)
		藤田直紀 (糖尿病・血液内科)	村木和彦 (糖尿病・血液内科)		村木和彦 (糖尿病・血液内科)	藤田直紀 (糖尿病・血液内科)
	消化器	原田稔也 (消化器内科)	石垣賀子 (消化器内科・胆臓)	花田浩 (肝臓内科)	* 輪番制	白石龍 (消化器内科)
呼吸器		* 非常勤医師 (午前9時30分～)	* 非常勤医師 (午後2時～)	* 非常勤医師 (午前9時～午後0時)	* 非常勤医師 (午後2時～)	
【専門外来】 ○神経内科 毎週水曜日 * 古賀 道明医師の診察となります。 * 輪番制…4名の消化器医師が交替で診療を行います。						
外科 083-901-6107	1診	小林俊郎 (心臓血管外科)	高橋剛 (消化器・乳腺外科)	郷良秀典 (心臓血管・呼吸器外科)	神保充孝 (呼吸器外科)	高橋剛 (消化器・乳腺外科)
	2診	斎藤 聰 (血管外科)		佐藤正史 (心臓血管・呼吸器外科)		
	【専門外来】 ○乳 腺 外 来 午後0時～午後1時 毎週火曜日 上杉尚正 医師の診察となります。 午後2時～午後3時 毎週金曜日 高橋 剛 医師の診察となります。 ○下肢静脈瘤外来 午前8時30分～午前11時 毎週水曜日 斎藤 聰 医師の診察となります。					
泌尿器科 083-901-6120	1診	城甲啓治	大場一生	城甲啓治	大場一生	伊藤英昭
耳鼻咽喉科 083-901-6124	1診	竹野研二	* 非常勤医師	竹野研二	竹野研二	竹野研二
	○竹野医師 午前9時～ 診療開始 ○火曜日 午前10時～診療開始 非常勤医師による診察となります。					
脳神経外科 083-901-6109	1診	湧田幸雄	北原哲博	* 完全予約制 湧田幸雄	北川雄大	北原哲博
	2診	* 非常勤医師				
	○北原医師・北川医師 【受付時間】午前8時30分～10時 ○2診 機能神経外科 第1月曜日 完全予約制 非常勤医師による診察となります。					
整形外科 083-901-6108 ※完全紹介制	初診	大中博司 (脊椎・外傷)	三原修三 (肩関節・外傷)	井上裕文 (脊椎・外傷)	* 完全紹介予約制 岸本哲朗 (脊椎・人工関節)	大野晃靖 (手足の外科・末梢神経・外傷)
	再診	岸本哲朗	大野晃靖	大中博司 (脊椎・外傷)	井上裕文	三原修三
	○大中医師 水曜日は午前のみ					
産婦人科 083-901-6122	1診	古谷信三	* 非常勤医師	古谷信三	古谷信三	古谷信三
○木曜日は手術日のため午前からのみの診察となります。						
眼科 083-901-6123 ※完全紹介予約制	1診	休 診	* 非常勤医師	休 診	* 非常勤医師	休 診
皮膚科 083-901-6110 ※完全紹介予約制	1診	休 診	休 診	* 非常勤医師	休 診	休 診
○毎週水曜日 午前9時～午前11時 非常勤医師の診察となります。						
小児科 083-901-6106	1診	* 非常勤医師	休 診	休 診	休 診	* 非常勤医師
【乳児検診・予防接種】 月曜日・金曜日 午前10時～午前11時						

* 印は非常勤医師

医療機関の先生方へ

放射線科	放射線科の診療は完全予約制となっております。 CT・MR・RIIは直接ご予約できます。 CT予約 083-901-6149 予約受付 MR予約 083-901-6151 月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時 RI予約 083-901-6154 午前8時30分～午後6時 (※心筋シンチ・冠動脈CTについては内科・循環器科にご紹介ください。)
栄養科	糖尿病・高脂血症・減塩等の栄養指導、個人指導・糖尿病教室はお電話にてご予約をお受けいたします。 予約受付 (月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時) TEL 083-901-6177

患者さんのご紹介予約は、FAXにてお受けしております。詳しくは地域連携室へお問い合わせいただくか病院ホームページをご覧ください。
予約受付 (月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時)
 TEL 083-901-6187 FAX 083-928-3357
 E-mail: renkei@yamaguchi.saiseikai.or.jp
 担当 河嶋 裕子

《用語の解説》

★完全予約制…事前に予約をお取り頂くことが必要な外来
★完全紹介制…医療機関からの紹介(紹介状の持参)が必要な外来
★完全紹介予約制…医療機関から事前に地域連携室へご連絡の上、紹介の予約をお取り頂くことが必要な外来

「Life～ライフ～」・その他病院に関するご意見・ご要望等は、病院内に設置しております「ご意見箱」にご投函いただくか、病院宛にご郵送ください。

Life No.98

済生会山口総合病院広報誌 平成28年11月10日発行

済生会山口総合病院 〒753-8517 山口市緑町2-11

TEL 083-901-6111(代表) FAX083-921-0714

どうぞ、ご自由にお持ち帰りください。

Life

ライフ

NO.98

地域医療支援病院/日本医療機能評価機構認定病院

社会福祉法人 済生会支部
山口県済生会山口総合病院

発行：地域連携委員会 広報チーム
 発行責任者：院長 城甲啓治
 〒753-8517 山口市緑町2-11 TEL:083-901-6111(代表)

2016年11月号

社会福祉法人 恩賜財団 済生会ってどんなところなの？

11月11日は、当院の創立記念日です。今回のライフではこの記念日にちなんで、済生会についてご紹介します。

明治44年2月11日、明治天皇は、時の内閣総理大臣・桂太郎を御前に召され、「生活苦で医療を受けることができずに困っている人たちに施薬救療(無償で治療すること)によって救おう」と「済生勅語」を発し、お手元金150万円を下賜されました。当時の日本は、欧米列強に伍するため富国強兵策を進め、日清・日露戦争でも勝利しましたが、国民の間では戦争で傷ついたり家の大黒柱を失ったり、失業した人など数多くが貧困にあえいでいました。こうした社会背景を受けて、明治天皇は生活困窮者に対して医療面を中心とした支援を行う団体の創設を提唱されたのです。

御前を下がった桂総理は早速、準備に取りかかり、同年5月30日、「恩賜財団済生会」の創立となりました。初代総裁に伏見宮貞愛(さだなる)親王殿下を推戴し、会長には桂総理が就任しました。さらに山縣有朋、大山巖、松方正義、井上馨、西園寺公望、徳川家達、大隈重信、板垣退助、渡辺千秋、渋沢栄一など明治の重鎮が役員に名を連ね、医務主管には北里柴三郎が任せられました。

現在、公的医療機関として指定されており、東京に本部を置き、全国40都道府県で病院、介護老人保健施設、介護老人福祉施設など379施設(平成28年3月31日現在)で事業を展開しています。

第6代総裁に秋篠宮殿下を推戴し、会長は豊田章一郎、理事長は炭谷茂が務めています。

これからも、少子高齢化の進展や著しく変化する政治・経済・社会情勢の中、済生会は創立の精神を忘れず、100年の歴史と伝統で培った保健・医療・福祉のノウハウをもってすべての「いのち」を守り、日本最大の社会福祉法人として地域の発展に寄与してまいります。



明治天皇



総裁：秋篠宮殿下

なでしこ紋章の由来



初代総裁・伏見宮貞愛(ふしみのみやさだなる)親王殿下は、明治45年、済生会の事業の精神を、野に咲く撫子(なでしこ)に託して次のように歌にお詠みになりました。

～ 露にふす 末野の小草 いかにとど あさ夕かかる わがころかな ～

(訳) 野の果てで、露に打たれてしおれるナadeshikoのように、生活に困窮し、社会の片隅で病んで伏している人はいないだろうか、いつも気にかかってしかたがない

この歌にちなんで、いつの世にもその趣旨を忘れないようにと、撫子の花葉に露をあしらったものを、大正1年以来、済生会の紋章としています。

理念：私たちは地域社会に信頼され、質の高い医療を提供します。

基本方針

- 一、急性期病院として地域医療機関との連携を積極的に推進します。
- 一、良質の医療サービスを提供します。
- 一、目標達成のため自己研鑽につとめます。

患者さんの権利

1. 平等で適切な医療を受けること
2. 尊厳が守られること
3. 医療に関する説明や情報の提供を受けること
4. プライバシーが守られること
5. 自らの意思で医療を選択すること

医療費に関するご相談をお受けしています

当院では、社会福祉法にもとづき、生計困難者に対して、無料または低額の費用で適切な医療を受けていただけるよう支援を行っています。

ご相談 医療社会事業室 TEL 083-901-6268(直通)



誕生!! 人事課プラスワン



みなさん、当院には障害のある職員（以下、「スタッフ」と言います）が数名働いていることをご存知でしょうか？

当院では、平成19年より積極的に障害者雇用を進めてきました。これまでは、各部署ごとに業務のサポートをお願いしていましたが、それらを一か所に集めて集中的にサポートし、より良い職場環境にすることを目的に、平成28年7月より『人事課プラスワン』（通称）と言う部屋を2階事務局内に設置しました。

『人事課プラスワン』と名付けた意味は二つあります。一つめは「母体である人事課に新しく加わったメンバー」という意味、もう一つは「それぞれの部署から仕事を一つずつもらい自分達の仕事にしていこう」ということよりも「自分達で今までに無い新しい仕事を生み出していこう」という理想的な意味合いを含んでいます。

しかしながら、健常者と障害者が同じ職場で共存していくとなれば、様々な問題が

出てくるのも事実です。そもそも、人の命を守る大役を担う「病院」というデリケートな業種において「障害者雇用は難しい」とされてきましたが、社会福祉法人としての障害者雇用という社会的責任もあります。『人事課プラスワン』は、その中において「共に働くスタッフの業務サポートや充実した心のケア」が出来る部屋にしようと立ち上げました。

願わくば、スタッフが共に働くことで、他の職員に「何かしら良い影響」を与え、間接的であれ患者さんやそのご家族にも、その良い影響が波及していくものになればと思っています。

ともあれ、まだまだ生まれたての『人事課プラスワン』です。これから多くの方々と接しながら、ゆっくりでもひとつずつ成長していきたいと考えていますので、皆様のご理解とご協力、そして温かいまなざしをお願い致します。

(人事課 橋本 博之)

《ひとこと》

テレビなどでCKD（慢性腎臓病）という言葉を目にしたことはありませんか？腎臓は一度悪くなると元に戻りにくいので、早く診断をして治療を始めることが重要です。健康診断で心配に思われる方に、わかりやすい説明で診療させていただきます。宜しくお願いいたします。

新任医師紹介

平成28年10月1日付

この度、当院に新しく入職した医師をご紹介します！



内科部長

安藤 亮太郎
あんどう りょうたろう
(腎臓内科)

放射線部からのお願い

レントゲン撮影時の更衣にご協力ください！

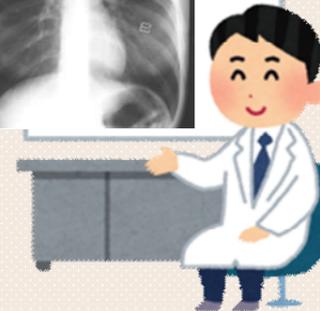


精度の高い検査をお受けになる事は、健康を維持するために大切なことです。良い写真を撮影するために、検査される皆様にもご協力して頂きたいことがあります。

当院では、レントゲン撮影の際には金具やプラスチックのボタンなどがついた下着やお洋服は脱衣して頂いております。金具の無い女性用の下着でも、ゴムがあり締め付けが強いものや、胸にパッドがあるものははずして頂き、検査用の服を着て頂いております。

また、何もついていない下着でも重ね着をするとレントゲン写真は見えづらくなり、診断の妨げとなります。

良い写真を撮影し、皆様により良い医療を提供するためにも、検査時の更衣にご協力お願いいたします。



職場紹介
コーナー

外科外来



当院外科では消化器・一般・内分泌、心臓血管、呼吸器など全領域の外科疾患に対応しております。消化器・一般・内分泌外科は消化器外科全領域の疾患及び乳腺疾患に対し手術療法を中心に

診療しています。心臓外科は虚血性心疾患、弁膜症、大動脈疾患や慢性心房細動などの不整脈に対する手術を行っています。血管外科は胸部大動脈瘤、腹部大動脈瘤、閉塞性動脈硬化症、下肢静脈瘤に対し外科的治療だけでなく、保存的加療も含めた総合診療を行っています。呼吸器外科は主に原発性肺癌、転移性肺腫瘍、縦隔腫瘍、気胸などを対象に積極的に胸腔鏡下手術を行っています。当科は地域における急性期病院として地域医療に貢献したいと考えております。



敷地内全面禁煙のお知らせ

平成27年8月1日より、喫煙・受動喫煙による健康被害を防ぐために病院敷地内全面禁煙（建物内・駐車場及び車内を含む）を実施しております。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。